

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.117

萩ジオパーク推進協議会

| 2024年11月30日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

つわぶきの館（萩市須佐海苔石休憩所）の休憩コーナーが リニューアルしました



萩ジオパーク推進協議会では今年、永尾隆志・萩ジオパーク基金を活用して「つわぶきの館」の休憩コーナーを整備しました。このコーナーでは、須佐の大地と人々のつながりに関する情報を提供し、訪れる人々が絶景をゆったりと楽しめる空間を目指しています。11月24日、空間設計をした（株）萩・森倫館、施設管理をしている（一社）須佐おもてなし協会、須佐ホルンフェルスジオガイドなど体験を提供している萩ジオツーリズム協会、はぎPR☆カンパニーの協力を得て、無料体験イベントを開催し、多くの方にリニューアルした休憩コーナーで楽しんでいただきました。須佐ホルンフェルスを訪れた際には、ぜひお立ち寄りください。

※永尾隆志・萩ジオパーク基金

この基金は、萩が日本ジオパークを目指すきっかけとなった故永尾隆志先生（山口大学理学部准教授）のご遺志を受け、2016年にご遺族から寄付されたものです。

永尾先生は火山学者であり、阿武火山群の研究を進めていました。阿武火山群の一つ、伊良尾山の火山活動がわかる地層が工事現場で発見され、その保護に尽力されました。その結果、地層の一部はイラオ火山灰層観察施設として整備され、自由に見学できるようになっています。地域住民が地質遺産を保全保護しようとする意識を高めるために、普及活動に力を注ぎ、ジオパークの取り組みにも注目されました。



萩ジオアカデミー（入門編）を開催！

第一線で活躍されている研究者を講師にお招きして、地球の活動や大地の成り立ちを学ぶ講座「萩ジオアカデミー」を今年も開催しています。今回は、地理学がご専門の楮原京子先生（山口大学・准教授）を講師にお招きして、11月16日に入門編を山口市道場門前アーケード付近で開催しました。

アカデミーでは地形に着目した“町歩き”の極意を実践的に学び、町歩きをひと味もふた味も楽しく、また防災や町の発展にも役立つ大切な視点を身につけることを目的としており、午前中に講義、午後に道場門前周辺の町歩きを行いました。講義では楮原先生より、山口市道場門前周辺が扇状地であること、それを基にしたまちづくりが行われてきたことなどの説明がありました。午後の町歩きでは、道場門前アーケード内の井筒屋を出発し、アーケード内や、鰯石、一の坂川周辺を扇状地の高低差などに着目しながら歩きました。入門編は21名が参加され、参加者の皆さんは、熱心に先生のお話を聴かれ、質問などを行って、確認をされていました。

11月30日には佐々並を会場に実践編（参加申込は既に締め切り）が開催されます。



今月も多くの学校からご依頼をいただき、対応いたしました。

島根県吉賀町には小学校が5校あり、柿木小学校・六日市小学校・七日市小学校の3校では同じ先生が理科を教えています。6年生の「土地のつくりと変化」の単元で、実際の地層を見せたい、よくわかる場所はないか？と先生が検討され、萩ジオパークでの現地見学を企画されました。26日の六日市小学校と七日市小学校による合同見学は荒天のため中止となりましたが、20日には柿木小学校の児童6人が須佐ホルンフェルスでガイド付きの見学をし、畳ヶ淵の自主見学も楽しみました。須佐ホルンフェルスでは白黒の縞模様の崖に触れ、化石を探し、海苔石から畳岩と高山を眺めました。子どもたちが写真の何倍もすごい、と歓声を上げる様子を見た先生からは本物に触れさせることができよかった、という感想をいただきました。



この他、11日（月）萩光塩学院高等学校が地学の授業で萩ジオパークビジターセンターを訪れ、また、萩市教育委員会のお宝活用プロジェクトを通して、7日（木）には萩市立白水小学校6年生が笠山で火山について学び、28日（木）に萩市立育英小学校3・4年生が萩ジオパークでの体験として越ヶ浜・笠山・城下町を探訪しました。

「大地の日」

11月の大地の日は17日に萩市福栄複合施設「ふくえ〜」で行いました。屋内会場「子ども地球の学校」、屋外会場「大地の遊び人ひろば」に加えて、萩市食生活改善推進協議会の皆さんの協力で、地域の食材「白菜」をテーマとした地球を食べる食堂も実施しました。お昼前から雨が降り始め、屋外会場では濡れながらのアウトドア体験となりました。また、つわぶきの館休憩コーナーの空間設計及び整備を行った(株)萩・森倫館がつわぶきの館で用いるイスをみんなで作る木工ワークショップを実施、下関から参加されたご家族もいらっしゃいました。

次回12月は15日に三見公民館で開催します。参加者・出展者を募集しています。漁協女性部の皆さんを講師に、地球を食べる食堂も開店、地域食材は「アジ」です。是非ご参加ください。



地域のイベントに参加しました。

11/3 むつみふるさとまつり

昨年に続き、再びむつみふるさとまつりに出店しました。萩市食生活改善推進協議会むつみ支部と協力して、むつみの千石台大根をテーマにしたブースを展開しました。協議会は千石台の地形模型作り体験を、食生活改善推進員は大根の煮物の試食を提供しました。この大根は火山の平らな台地で育ち、その味わいを通じて、訪れた皆さんに大地との深いつながりを感じていただけるよう努めました。



11/10 龍が通った道まつり

伊良尾火山の活動を学び、その恵みを体験する「龍が通った道まつり」が今年も開催されました。参加者は阿武町が整備した東イラオ林道を火山の中身を見ながら登り、山頂ではドローンで撮影した360度のVR画像を使って、通常は見えない「龍が通った道」を体験しました。下山後、参加者は溶岩流の上で育てた蕎麦を味わい、龍神太鼓のパフォーマンスを堪能し、土産には地元の特産品をいただいて、大いに満足した様子でした。



JGN 中四国近畿ブロック会議 (研修会) に参加

JGN 中四国近畿ブロック会議 (研修会) が10月23・24日に兵庫県豊岡市 (山陰海岸ジオパーク) で行われ、事務局より1名参加しました。当会議は、中四国近畿ブロックのジオパークが一同に集まり、各課題の解決に向けて、協議・研修を行うとともに、取組み等について情報共有を図ることを目的に開催されています。今回のテーマは「The 突破ファイル～指摘事項から学ぶ持続可能な地域づくり～」として、実際に審査において指摘された事項について、グループワークにより、その対応方法や解決策を検討しました。

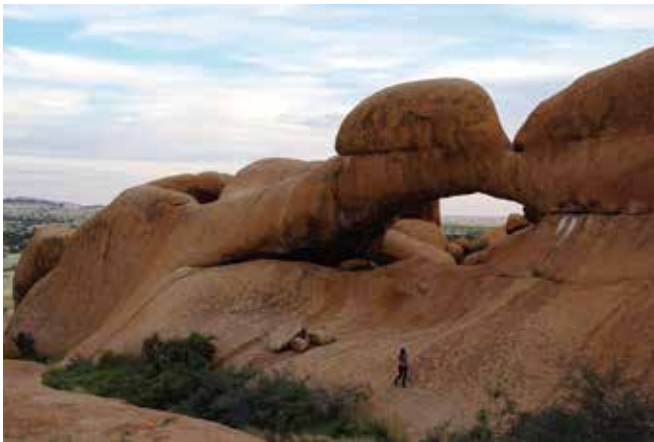
萩ジオパークでは、「ジオパークの理念が多くの人に共有され、地域の人たちの経済活動をジオパークが支援していく具体的な方法」について審査の際指摘を受けています。その対応として、笠山山頂展望台『鷺ノ巣』におけるイベントや地元産品を使ったカフェの運営などを行い理念の共有や経済活動などの推進を行っています。



わっきー教授のジオ・ワールド ⑥ ナミビアの花崗岩とウラン (ナミビア)

今回もアフリカ南西部のナミビアの話です。ナミビアに、花崗岩が広く分布しています。萩ジオパークの指月山も花崗岩で出来ていますが、指月山より少し古い約1.3億年前の前期白亜紀の花崗岩が広がっています。それらの花崗岩は、長い年月をかけて、不思議な形に風化しています。その造形がとても美しいので、観光客が沢山訪れます。またその周辺では、大西洋に沈む太陽が作り出す夕焼けがとても見事で感動的です。私が生涯で見た夕焼けで1番の美しさでした。

ナミビアには、約1.3億年前の花崗岩だけではなく、約5億年前の花崗岩もあります。その古い花崗岩の影響で、ナミビアには巨大なウラン鉱床が出来ています。ウランの生産量は、2021年の時点で、カザフスタンについて世界第2位となっています。このウラン鉱床を訪れたとき、現地の人にウラン鉱石を直接手渡されて、私は、とてもビビりました。ウラン鉱石から発する放射能のせいで被爆したのではないかと心配で、その時のことを今でもウランでいます。



ナミビア白亜紀の風化した花崗岩



ナミビアの花崗岩地帯の夕焼け

鳶ノ巣 カフェ スタッフより 「ご当地コーヒー笠山」

カフェの看板メニューの一つ「ご当地コーヒー笠山」は萩ジオパークパートナーの萩コーヒー・ルポさんとのコラボレーションによりうまれました。

ファンが多く、毎回注文される方も多いのですが、先日、たいへんうれしいことがありました。県外から2024年6月に来店され、オススメのご当地コーヒー笠山を注文されたお客様が先日(11月)また来店されました。「笠山が飲みたくて来ました」と声をかけてくださいました。

萩では道の駅シーマートや萩博物館にも行かれたそうです。カフェがきっかけで「萩のまちにまた行きたい!」と書いていただきうれしい気持ちでいっぱいです。

12月3日から25日には、クリスマスイベント「鳶のクリスマス」を開催します。期間中はクリスマス限定メニューで「カフェ・オ・レ」「ステンドグラスクッキー」も販売します。是非お越しください。



12月の予定

- 鳶のクリスマス 12月3日(火)～12月25日(火)10:00～15:00 場所:笠山山頂展望台鳶ノ巣 内容:詳しくはHP 主催・問い合わせ:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- 萩ジオパーク「大地の日」 12月15日(日) 10:00～14:00 場所:三見公民館 内容:野外でのアウトドア体験や、室内での実験や工作体験、地球を食べる食堂 主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- geoとも(萩ジオ友の会)定例会 12月21日(土) 12:00～16:00 場所:市民活動センター結 内容:座談会 主催・問い合わせ:geoとも 桂(0838-21-7173)、中西(080-8747-9383)

